

環境安全工学科 環境安全コース

			1 年		2 年		3 年		4 年		卒業要件 (単位数)	備考
			科目名	単位数	科目名	単位数	科目名	単位数	科目名	単位数		
教養科目	主題科目	科学の思想	選択	科学トピックス	2	科学基礎論	2					
		人間学	選択	芸術と文学 歴史学	2 2	心理学	2	比較文化論	2			
		現代社会の諸相	選択	社会学 政治経済論	2 2	法学	2	国際関係論	2			
		言語	選択	初習外国語 日本語表現法	1 1							
		健康科学	必修	体育	1						1	
		総合科目	選択	教養課題研究	2	総合科目	2					
	留学生科目	選択		日本の言葉 A 日本の言葉 B	1 1							留学生のみ受講可
	教養科目 計										12以上	
基盤科目	共通科目	数学系	必修	微分積分学Ⅰ 線形代数学	2 2						4	
			選択	基礎数学演習 微分積分学Ⅱ	1 2							
		物理系	必修	物理学	2						2	
			選択	基礎物理学演習 応用物理学	1 2							
		化学・生物系	必修	化学	2						2	
			選択	基礎化学演習 応用化学	1 2							
	専門科目	実技系	必修	物理学実験 化学・生物実験	2 2						4	
			必修	ブラクティカルイングリッシュⅠA ブラクティカルイングリッシュⅠB ブラクティカルイングリッシュⅡA ブラクティカルイングリッシュⅡB	1 1 1 1	ブラクティカルイングリッシュⅢ ブラクティカルイングリッシュⅣ	1 1				6	
		英語系	必修	英語トレーニングⅠ 英語トレーニングⅡ 英語コミュニケーション基礎Ⅰ 英語コミュニケーション基礎Ⅱ	1 1 1 1	英語コミュニケーション応用Ⅰ 英語コミュニケーション応用Ⅱ	1 1				6	グローバル人材育成プログラム受講者は、英語系の必修科目の代わりに左記の科目を受講しなければならない。
			選択	キャリアパスイングリッシュ	1							
		情報系	必修	情報リテラシー	2						2	
			必修	自主創造の基礎1 自主創造の基礎2	2 2						4	
	連携科目	選択				統計学 物理工学 材料科学 環境科学 情報基礎科学 微分方程式	2 2 2 2 2 2					
				グローバル・ビジネスエンジニアリングⅠ	2	グローバル・ビジネスエンジニアリングⅡ	2				4	グローバル人材育成プログラム受講者のみ受講可
		必修		技術と経営	2	事業継承者・企業家の実務	2				4	事業継承者・企業家育成プログラム受講者のみ受講可
	基盤科目 計										32以上	

			1 年		2 年		3 年		4 年		卒業要件 (単位数)	備考
			科目名	単位数	科目名	単位数	科目名	単位数	科目名	単位数		
生産工学系科目		必修	キャリアデザイン	2	キャリアデザイン演習	1	生産実習 プロジェクト演習 技術者倫理 経営管理	4 1 2 2			12	在籍する学科・コースに設置された科目を履修しなければならない。
		選択			安全工学	2	生産工学特別講義	2	産業関連法規 生産管理	2 2	4以上	
	生産工学系科目 計						SDコミュニケーション	2				全学科共通科目
専門教育科目	専門工学科目	学科共通	必修	環境物質化学 都市環境工学 物理化学および演習 応用力学および演習	2 2 3 3	有機化学および演習 流体力学および演習	3 3				16	
		選択			図学および製図 エレクトロニクス 環境安全科学 都市環境景観工学 設計工学 製造化学 材料化学 ランドサーベイ	2 2 2 2 2 2 2 2	リスクマネジメント 環境衛生工学 ライフサイクルアセスメント アーバンデザイン 環境分析学	2 2 2 2 2 2 2 2	環境アセスメント アセットマネジメント 環境マネジメント	2 2 2	16以上	
	コース	必修			無機化学	2	分析化学 マテリアルセーフティ	2 2			6	
		選択			地盤力学 環境生態調査	2 2	環境材料工学 バイオ利用科学 防災科学 国土情報学	2 2 2 2	化学物質管理 構造化学	2 2	8以上	
	実技科目	学科共通	必修		環境安全工学実験Ⅰ 環境安全工学実験Ⅱ 国際コミュニケーションI	2 2 1	環境安全工学実験Ⅲ 環境安全工学総合演習 国際コミュニケーションⅡ ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ	2 2 1 1 1	卒業研究	4	16	
			上記、専門教育科目（選択）から指定された単位数の他に6単位以上修得すること。 【6単位には、他学科・他コースの専門教育科目等の単位を算入できることがあります（※2参照）。】								6以上	
	専門教育科目 計										68以上	
	合 計										128以上	

1 卒業研究着手条件

卒業要件に係る単位から 104 単位以上
卒業に必要な単位数〔128 単位〕のうち未修得が 24 単位以下（18 ページ参照）。

2 卒業要件

総修得単位数 128 単位以上
上記の授業科目表の卒業要件を満たしたうえで合計で 128 単位以上修得すること。

※1 設置学期については、当該年度の時間割を参照してください。

※2 他学科・他コースの専門教育科目で修得した単位（科目担当者に許可を得たうえで受講登録した科目）を最大 6 単位まで専門教育科目の 68 単位内に算入できる。

また、あらかじめ認められた他大学（東邦大学との単位互換）や他学部の科目（相互履修科目）等でも、教養科目、基盤科目又は専門教育科目に算入できることがある（詳細は年度初めのガイダンス時に配布する資料を参照）。

環境安全工学科 環境エネルギーコース

			1 年		2 年		3 年		4 年		卒業要件 (単位要件)	備考
			科目名	単位数	科目名	単位数	科目名	単位数	科目名	単位数		
教養科目	主題科目	科学の思想	選択	科学トピックス	2	科学基礎論	2					
		人間学	選択	芸術と文学 歴史学	2 2	心理学	2	比較文化論	2			
		現代社会の諸相	選択	社会学 政治経済論	2 2	法学	2	国際関係論	2			
		言語	選択	初習外国語 日本語表現法	1 1							
		健康科学	必修	体育	1						1	
	総合科目	選択	教養課題研究	2	総合科目	2						
	留学生科目	選択	日本の言葉 A 日本の言葉 B	1 1							留学生のみ受講可	
	教養科目 計										12以上	
基盤科目	共通科目	数学系	必修	微分積分学Ⅰ 線形代数学	2 2						4	
			選択	基礎数学演習 微分積分学Ⅱ	1 2							
		物理系	必修	物理学	2						2	
			選択	基礎物理学演習 応用物理学	1 2							
		化学・生物系	必修	化学	2						2	
			選択	基礎化学演習 応用化学	1 2							
		実技系	必修	物理学実験 化学・生物実験	2 2						4	
		英語系	必修	ブラクティカルイングリッシュⅠA ブラクティカルイングリッシュⅠB ブラクティカルイングリッシュⅡA ブラクティカルイングリッシュⅡB	1 1 1 1	ブラクティカルイングリッシュⅢ ブラクティカルイングリッシュⅣ	1 1				6	
	必修		英語トレーニングⅠ 英語トレーニングⅡ 英語コミュニケーション基礎Ⅰ 英語コミュニケーション基礎Ⅱ	1 1 1 1	英語コミュニケーション応用Ⅰ 英語コミュニケーション応用Ⅱ	1 1				6	グローバル人材育成プログラム受講者は、英語系の必修科目の代わりに左記の科目を受講しなければならない。	
	選択		キャリアパスイングリッシュ	1								
	情報系		必修	情報リテラシー	2						2	
	連携科目	必修	自主創造の基礎1 自主創造の基礎2	2 2						4		
		選択			統計学 物理工学 材料科学 環境科学 情報基礎科学 微分方程式	2 2 2 2 2 2						
		必修	グローバル・ビジネスエンジニアリングⅠ	2	グローバル・ビジネスエンジニアリングⅡ	2				4	グローバル人材育成プログラム受講者のみ受講可	
			技術と経営	2	事業継承者・企業家の実務	2				4	事業継承者・企業家育成プログラム受講者のみ受講可	
	基盤科目 計										32以上	

			1 年		2 年		3 年		4 年		卒業要件 (単位数)	備考		
			科目名	単位数	科目名	単位数	科目名	単位数	科目名	単位数				
生産工学系科目	必修		キャリアデザイン	2	キャリアデザイン演習	1	生産実習 プロジェクト演習 技術者倫理 経営管理	4 1 2 2			12	在籍する学科・コースに設置された科目を履修しなければならない。		
		選択			安全工学	2	生産工学特別講義	2	産業関連法規 生産管理	2 2	4以上			
							SDコミュニケーション	2				全学科共通科目		
	生産工学系科目 計										16以上			
専門教育科目	専門工学科目	学科共通	必修	環境物質化学 都市環境工学 物理化学および演習 応用力学および演習	2 2 3 3	有機化学および演習 流体力学および演習	3 3					16		
			選択			図学および製図 エレクトロニクス 環境安全科学 都市環境景観工学 設計工学 製造化学 材料化学 ランドサーベイ	2 2 2 2 2 2 2 2	リスクマネジメント 環境衛生工学 ライフサイクルアセスメント アーバンデザイン 環境分析学	2 2 2 2 2	環境アセスメント アセットマネジメント 環境マネジメント	2 2 2	16以上		
		コース	必修			熱力学	2	エネルギー変換システム 計測と制御	2 2				6	
			選択			メカトロニクス エネルギー化学	2 2	移動現象論 材料力学 燃焼工学 エネルギー利用科学	2 2 2 2	空気調和工学 電気化学	2 2		8以上	
	実技科目	学科共通	必修			環境安全工学実験Ⅰ 環境安全工学実験Ⅱ 国際コミュニケーションⅠ	2 2 1	環境安全工学実験Ⅲ 環境安全工学総合演習 国際コミュニケーションⅡ ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ	2 2 1 1 1	卒業研究	4	16		
				上記、専門教育科目（選択）から指定された単位数の他に6単位以上修得すること。 【6単位には、他学科・他コースの専門教育科目等の単位を算入できることがあります（※2参照）。】								6以上		
		専門教育科目 計										68以上		
		合 計											128以上	

1 卒業研究着手条件

卒業要件に係る単位から 104 単位以上
卒業に必要な単位数〔128 単位〕のうち未修得が 24 単位以下（18 ページ参照）。

2 卒業要件

総修得単位数 128 単位以上
上記の授業科目表の卒業要件を満たしたうえで合計で 128 単位以上修得すること。

※1 設置学期については、当該年度の時間割を参照してください。

※2 他学科・他コースの専門教育科目で修得した単位（科目担当者に許可を得たうえで受講登録した科目）を最大 6 単位まで専門教育科目の 68 単位内に算入できる。

また、あらかじめ認められた他大学（東邦大学との単位互換）や他学部の科目（相互履修科目）等でも、教養科目、基盤科目又は専門教育科目に算入できることがある（詳細は年度初めのガイダンス時に配布する資料を参照）。